

犯罪統計（2022年）

1 重大犯罪

重大犯罪は3,979件で、前年の4,081件から2%減少した。

2 殺人

殺人は128件で、前年の119件に対し8%増加した。ニュープロビデンスで113件、グランドバハマで12件、ファミリー諸島で3件の殺人事件が発生し、事件の解決率は69%であった。被害者は18歳から35歳までが全体の64%を占めた。殺人の動機は、報復、ギャング、麻薬、紛争が多く、76%を占めており、発生地区は南部、中部、南西部が多く、全体の52%を占めた。また、128件中、117件で銃器が使用された。

3 武装強盗

武装強盗は555件で、前年の415件に対し34%増加した。発生地区は、南西部、南東部、北東部が多く、全体の48%を占めている。主に午後5時から午後11時の間に発生し、凶器として使用されたのは、依然として銃器が多かった。211台の車両が強奪され、36%が回収された。また、被害者は男性が81%、女性が19%であった。

4 強盗

強盗は124件で、前年の96件に対し29%増加した。発生地区は東北、中南部が多く、全体の35%を占めた。金曜日と土曜日が多く、時間は主に午前8時から午後4時の間に発生した。被害者は男性が67%、女性が33%であった。

5 車両盗難

車両盗難330件で、前年の296件に対し11%増加した。発生地区は南西部で最も多い。最も盗難に遭った車両は日産車で、全盗難車両の36%であった。また、盗難車両の33%が回収された。

6 車上荒らし

車上荒らしは410件で、前年の690件に対し、41%減少した。主な被害は現金、携帯電話等であった。土曜日と日曜日が多く、発生地区は南西部と東北部が多く27%を占めた。

7 住居侵入

住居侵入は507件で、前年の522件に対し3%減少した。ニュープロビデンスで345件（68%）、アバコとビミニを含むグランドバハマで73（14%）件、ファミリー諸島で89件（18%）発生した。

8 店舗侵入

店舗侵入は524件で、前年の495件に対し6%増加した。ニュープロビデンスで395件（75%）、アバコとビミニを含むグランドバハマで74件（14%）、ファミリー諸島で55件（10%）発生した。

9 銃器押収

370 丁の銃器と 5,506 発の弾薬が押収され、190 人が銃器不法所持の罪で起訴された。